

作者

大谷 空

アプリ名

ラーメン SNS アプリ「ラーム」

コンセプト

ユーザーのおすすめのラーメンや実際に食べたラーメンの写真、店舗名、お店の場所、おすすめ度、コメントを載せて投稿し共有ができる。そして「探す」という画面では、マップアプリを開いて、近くのラーメン店を探すことができる。

こだわったポイント

こだわったポイントは使い方です。メールアドレスとパスワードで登録するシンプルなアカウント作成方法や、シンプルな投稿の仕方、「探す」という画面でボタンを押すとマップアプリを開いてラーメン屋を探せるなどシンプルな使い方にこだわって制作しました。

デザイン面でこだわったポイント

デザイン面でこだわったポイントは色と現代っぽいデザインです。イエローとオレンジが一番ラーメンにしっくりくる色だと思い、イエローとオレンジを採用しました。ただ、どれも同じ色ではなくグラデーションにしたり、少し濃さ薄さを変えたりして見やすいようにしました。現代の SNS のアプリにありそうなデザインは、Instagram を少し参考にしました。以前にも Instagram を参考にしたアプリを作りましたが、このアプリも少し寄せて制作しました。

公開したアプリの URL (Store にリリースしている場合)

該当プロジェクトのリポジトリ URL (GitHub, GitLab など Git ホスティングサービスを利用されている場合)

<https://github.com/sora5042/Ra-menApp>

開発環境

開発環境

Xcode 12.3

開発言語

Swift 5.3.2

動作対象端末・OS

動作対象 OS

iOS 14.3

アプリケーション機能

機能一覧

- 投稿機能：Firebase の Firestore と連携し、ラーメンの写真、店舗名、場所、おすすめ度、コメントの載せて投稿する。
- アカウント登録機能：Firebase の FirebaseAuth と連携し、メールアドレスとパスワードで登録する。
- 地図アプリ連携：ラーメン屋の所在地を地図アプリに連携する。

画面一覧

- タイトル画面：ログインボタンを押してログインするのか、新規登録ボタンを押してアカウントを作成するのかを選べる。
- ログイン画面：メールアドレスとパスワードを入力し、ログインする。
- 新規登録画面：プロフィール画像とメールアドレス、パスワード、ユーザーネームを入力し、アカウントを新規登録する。
- ホーム画面：ユーザーが投稿したコンテンツを表示する。
- 探す画面：ボタンを押してマップアプリを開き、近くのラーメン屋を探す。
- 投稿画面：ラーメンの画像を選択し、店舗名、場所、おすすめ度、コメントを入力し、送信ボタンを押して投稿する。
- プロフィール画面：ユーザー情報を編集し保存ができる。ログアウトができる。

使用している API,SDK,ライブラリなど

- pod 'Firebase/Analytics'
- pod 'Firebase/Auth'
- pod 'Firebase/Firestore'
- pod 'Firebase/Storage'
- RxSwift 6.1.0
- PKHUD 5.4.0
- Nuke 9.3.1

- IQKeyboardManagerSwift 6.5.6